



Title	情報化社会における自律的観光のあり方に関する研究： アニメ聖地巡礼者の旅行行動の特質とその課題
Author(s)	岡本, 健
Citation	
Issue Date	2009-02-27
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/36096
Right	
Type	conference presentation
Additional Information	There are other files related to this item in HUSCAP. Check the above URL.



Instructions for use

情報化社会における自律的観光のあり方に関する研究 —アニメ聖地巡礼者の旅行行動の特質とその課題—

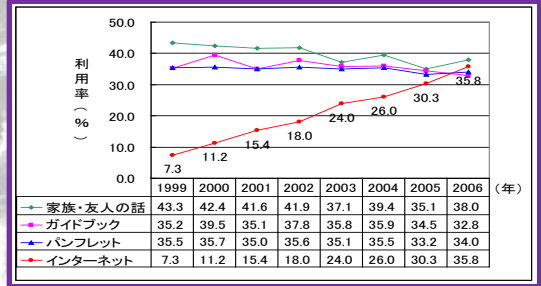
観光創造専攻修士2年
岡本健

目的

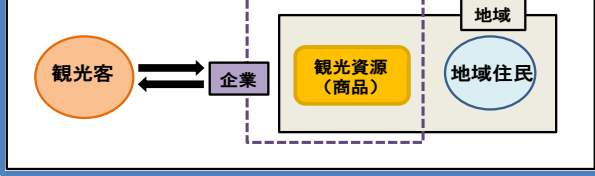
- ①情報化社会における旅行者の行動の特質を明らかに
- ②旅行者が地域に果たす役割を明らかに
- ③自律的旅行者の定義を仮説的に提案

旅行の参考にする情報

旅行者の自律性
選択の自由

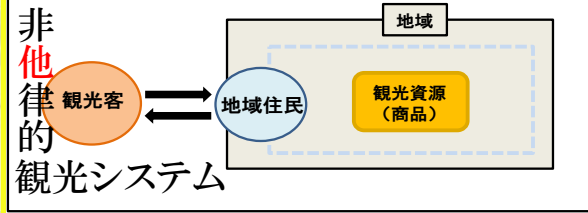


他律的観光システム

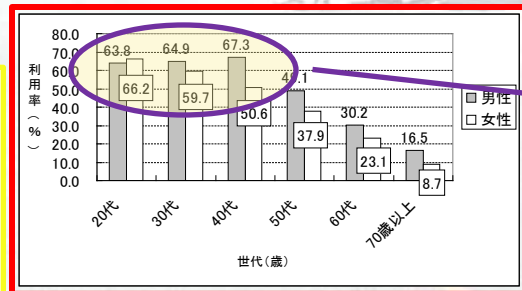


情報化社会

非他律的観光システム

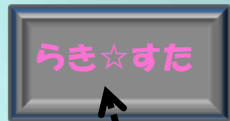


世代別ネットの検索サイト利用率



旅行情報化世代

聖地☆巡礼



聖地鷺宮



地域☆振興



鷺宮聖地巡礼者の特徴

- ① 10代~30代の男性中心
- ② 旅行会社を利用しない
- ③ ゴミ拾いなど、マナーが良い
- ④ 動機はアニメ、交流も楽しむ
- ⑤ グッズ製作、イベント、祭りに企画~実施まで参画

= ω =

自律的旅行者

- ・自分で旅行をデザイン
- ・自身の趣味を楽しむ
- ・他者に迷惑をかけないように努力する
- ・来訪地を大切にする
- ・交流を楽しむ

自律的旅行者の
心理的報酬とは??